

デジタル田園都市国家構想推進交付金（地方創生テレワークタイプ）／地方創生テレワーク交付金  
施設整備・利用促進事業 事業実施報告書

記入日	2024年 ×月×日					回答漏れチェック				
都道府県名	大分県	市区町村等名	由布市	地方公共団体コード	44213	推進体制	回答済	利用者獲得	回答済	
担当者名	*****	電話番号	097-582-1158	メールアドレス	seisaku@city.yufu.lg.jp					
事業タイプ	標準	単独・広域連携	単独	事業年度	令和3年度補正デジタル田園都市国家構想推進交付金(地方創生テレワークタイプ)					
担当者役職	総合政策課					責任者名	*****			
担当者役職						責任者役職	課長			

交付対象事業の名称									
「由布院サテライトオフィス」を利用した体験型サービス実証及びプロモーション事業									

1. 事業最終年度末及び2023年度末のKPI（申請時に設定した数値：薄青セル）、2023年度末時点でのKPIの進捗状況（実績：薄緑セル）を記入してください。また、KPIを達成した場合は「達成のための取組内容や工夫」を、KPIが未達成の場合は「未達成理由と達成に向けた取組内容」を記入してください。

記入例		最終年度末	2023年度末	2023年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
KPI①	サテライトオフィス等施設を利用する企業数（社・団体）				
内訳	施設A	7	3	5	<p><b>(KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記載)</b></p> <p>庁内関連部署のネットワークを活用したプロモーション活動が功を成し、モニターツアーの参加企業からの利用申し込みが増加した。ツアーでは入居後のイメージが持てるよう、既存の利用企業との交流会を設けることや、地元企業等との協働事業の事例等を紹介できるように工夫した。</p> <p><b>(KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記載)</b></p> <p>庁外関係者のネットワークを活かしきれず、プロモーション活動を十分に行えなかったのがKPI未達の理由である。今後は庁内外の関係者が持つネットワークを正確に把握したうえでプロモーション戦略を立てる方針である。</p>
合計		7	3	5	

KPI①		最終年度末	2023年度末	2023年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
サテライトオフィス等施設を利用する企業数（社・団体）					
内訳	由布院サテライトオフィス	12	4	17	<p>2022年度に引き続き、都市部・県外企業向けに体験型ワークショップ、モニターツアー実験等の施策に取組み、利用促進に効果があった。今後、企業同士の交流増が期待できる。</p> <p>※2023年度末数は、以下の合計数</p> <p>①POC時の参加企業数（2022年度 6社、2023年度 7社）</p> <p>②年間契約企業数（2022年度 3社、2023年度 2社）</p> <p>※2023年度①及び②に重複企業有</p>
合計		12	4	17	

KPI②		最終年度末	2023年度末	2023年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
サテライトオフィス等施設を利用する企業における、所在都道府県外の企業数（社・団体）					
内訳	由布院サテライトオフィス	12	4	16	<p>2022年度に引き続き、都市部・県外企業向けにワーケーションやワークスタイルの在り方を提案していくための体験型モニターツアー等のPR施策を展開し、県外・都市部企業の施設利用に効果があった。今後の域外企業の施設利用に期待できる。</p> <p>※2023年度末数は、以下の合計数</p> <p>①POC時の参加企業数（2022年度 6社、2023年度 6社）</p> <p>②年間契約企業数（2022年度 3社、2023年度 2社）</p> <p>※2023年度①及び②に重複企業有</p>
合計		12	4	16	

KPI③		最終年度末	2023年度末	2023年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
サテライトオフィス等施設の利用者数（人）					
内訳	由布院サテライトオフィス	4200	1400	1021	<p>ホームページ・SNS等に加えて、交通ターミナルや道の駅等の観光主要施設での情報発信に取組んだが、目標達成に至らなかった。今後は、協議会関係者が持つネットワークを活用し、個人向け、企業向けなど、ターゲットに合わせたプロモーションを実施する方針である。</p> <p>※2023年度末数は、2022年度からの利用者数の累計</p>
合計		4200	1400	1021	

KPI④		最終 年度末	2023 年度末	2023 年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
内訳	サテライトオフィス等施設の利用者における、 所在都道府県外の利用者数の割合 (%)				
	由布院サテライトオフィス	70	70	72.2	ホームページ・SNSによる情報発信に加えて、交通ターミナルや道の駅等の観光主要施設への、リーフレット設置の情報発信に取組んだ。引き続き、県外の利用者の増につなげたい。 ※2023年度末数は、2023年度中の利用者における県外利用者の割合
	合計	70.00	70.00	72.20	

KPI⑤		最終 年度末	2023 年度末	2023 年度末	KPI達成の場合、達成のための取組内容や工夫を記入 KPI未達成の場合、未達成理由と達成に向けた取組内容を記入
KPI⑤ 移住者数 (人)		128	40	205	サテライトのPRと移住施策の展開により、移住の推進を行うことができた。引き続き、サテライトオフィスのPRに合わせて地域のPR施策に取組んだ。 ※2023年度末数は、移住等施策を活用した「移住定住者数」 (2022年度 145人、2023年度 205人)
KPI⑤移住者数の目標値の考え方 ※実施計画策定時に設定した目標値の考え方をプルダウンから選択すること		本事業をはじめとする自治体の移住支援策を講じた結果、増加を図る移住者数として設定			
KPI⑤移住者数の目標値の考え方で 「その他」を回答した場合、その考え方を記載すること					
(KPI⑤参考) 住民基本台帳人口 (人) ※実施計画に記載した数値を入力すること。		33820			

## 2. 進出企業の概要と経緯

進出企業の名称	①(株)オートバックスセブン ②イオン九州(株) ③大塚製薬(株) ④(株)建設技術研究所 ⑤(株)NTTデータ ⑥富士通(株) ⑦アイバックステクノロジー(株)		
上記のうち、評価対象年度内で新たに進出した企業	①、②、④～⑥ (※POC時の参加企業数)		
進出企業の 本社所在地	①東京都 ②福岡県 ③～⑥東京都 ⑦神奈川県		
進出企業の業種	①商社 ②小売業 ③医薬品 ④サービス (コンサルタント) ⑤情報・通信 ⑥電気機器 ⑦通信機械器具		
進出の経緯	働き方改革の一環としてのワーケーションやワークスタイルの在り方の検討・推進を促進するため、体験型の企業間交流による社員のエンゲージメントの向上		

※2024年3月末時点での実績値として記載してください。

※本欄に記載する進出企業は所在都道府県外企業とし、上記1. KPIの進捗状況のKPI②の実績値と整合する記載にしてください。

### 3. 推進主体（現時点での状況を記載）

#### 5-1. 事業推進主体の名称

由布院サテライトオフィス利用促進協議会

#### 5-2. 構成メンバー

例：【庁内】①〇〇市観光課、②〇〇市商工課、③〇〇市地域振興課  
【庁外】④㈱〇〇、⑤㈱△△、⑥□□㈱、⑦〇〇商工会議所

①由布市まちづくり観光局、②（一社）由布院温泉観光協会、③由布院温泉旅館組合、④株式会社愛宕、⑤株式会社NTTデータ、⑥株式会社ケー・シー・エス、⑦由布市総合政策課

※メンバーについては、庁内、庁外問わず記載してください。

#### 5-3. それぞれのメンバーの事業推進における役割

例： ①各施設を継続的・安定的に運営するために、④と連携した施設管理及びプロモーション活動等を実施。  
②施設利用者及び企業等が定着しやすいように、商工・観光関係団体等も交えた一体的な支援を実施するとともに、市内進出企業の推進等を行う。  
③進出検討企業や移住希望者に対して施設をPR。豊かな自然環境や食文化等の魅力をパッケージとして発信して利用促進を図り、移住者の増加に取り組む。  
④施設の管理運営。稼働率を向上させるためのPR等を積極的に行なう。⑤⑥⑦と連携した地元企業や地域住民との交流イベント等を実施。  
⑤⑥進出企業。④⑦と連携した地元企業や地域住民との交流イベント等を実施。  
⑦地元企業の情報を提供。④⑤⑥と連携した交流イベント等を実施するなど、進出企業と地元企業のマッチングを支援。

④施設管理・運営事業者  
①～⑦サテライトオフィス利用促進施策の企画の検討・実施、進捗管理事業者

※庁内、庁外問わず、それぞれのメンバーが本事業において担う役割を具体的に記載してください。